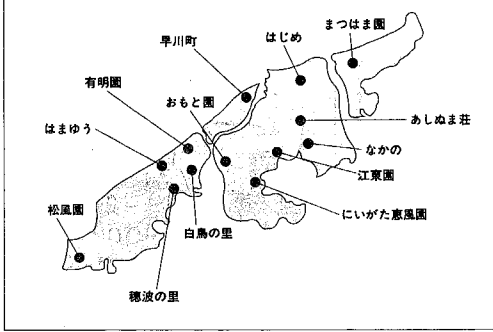


在宅介護の高齢者に デイサービスセンターのご利用を

〈市内のデイサービスセンター〉



市内十三カ所のデイサービスセンター(図)では、在宅の寝たきりや痴ほう症などでおむね六十五歳以上の高齢者を対象に、さまざまな福祉サービスを提供しています。

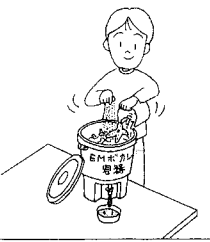
センターには送迎で通所してもらいます。利用時間は、おおむね午前10時から午後三時まで、料金は基本

事業一回百円、入浴一回百円、食事一食三百円。利用するためには申請が必要で、センターの利用状況によってはお待ちいただく場合もあります。

サービス内容、生活指導、日常動作訓練、健康チェック、家族介護者教室、食事、入浴サービス

生ごみをたい肥に EMポカシ容器も減額販売

市では、生ごみの減量化を図るために、生ごみをたい肥にするEMポカシ容器とコンポスト容器を減額販売しています。



EMポカシ容器(図1)は、密閉式のポリ容器で二基入りセット。台所など室内に置いたまま使用し、生ごみの上にこめか

コンポスト容器(図2)は、底の無いポリバケツ状のもので、屋外の日当たり

健康づくりは運動から。すこやか運動セミナー

市では、健康づくりのため、運動習慣を生活の中に定着させようとする「すこやか運動セミナー」を開催します。

健康づくりの基本は「栄養」「運動」「休養」の三要素をバランスよく取ることを「運動」は、筋力やスタミナの低下、骨量の減少を防ぐこと

赤い羽根募金に協力を

今年十月一日から全国一斉に赤い羽根共済会運動が実施されます。

十月一日、五日、六日に吉野や万代シティを中心にボランティアや少年団による街頭募金が行われます。また、戸別募金として世帯当たり三百円程度を、そのほかにも職場や学校などを通じて協力を呼び掛けます。

10月1日から入院時の食事負担額が変更

入院中の食事負担額が十月一日から表の通りになります。

減額対象者 市民税非課税世帯
問い合わせ 国民健康保険課

図2 コンポスト容器



EMポカシ容器(図1)は、密閉式のポリ容器で二基入りセット。台所など室内に置いたまま使用し、生ごみの上にこめか

図1 EMポカシ容器

EMポカシ容器(図1)は、密閉式のポリ容器で二基入りセット。台所など室内に置いたまま使用し、生ごみの上にこめか

コンポスト容器(図2)は、底の無いポリバケツ状のもので、屋外の日当たり

すこやか運動セミナー

健康づくりの基本は「栄養」「運動」「休養」の三要素をバランスよく取ることを

赤い羽根募金に協力

今年十月一日から全国一斉に赤い羽根共済会運動が実施されます。

10月1日から入院時の食事負担額が変更

入院中の食事負担額が十月一日から表の通りになります。

図2 コンポスト容器

コンポスト容器(図2)は、底の無いポリバケツ状のもので、屋外の日当たり

すこやか運動セミナー

健康づくりの基本は「栄養」「運動」「休養」の三要素をバランスよく取ることを

区	減額対象者	9月30日以前	10月1日以後
減額	非対象者	六〇〇円	七〇〇円
減額	九十日までの入院	四五〇円	六五〇円
減額	九十日以上の入院	三〇〇円	五〇〇円
減額	低所得者世帯に属する	一〇〇円	二〇〇円
減額	老齢福祉年金受給権者	一〇〇円	二〇〇円

減額対象者 市民税非課税世帯
問い合わせ 国民健康保険課
除く：国民健康保険課
内線2694番、老人医療受給者を除く
療受給者：保健衛生課
内線2707番へ

図2 コンポスト容器

コンポスト容器(図2)は、底の無いポリバケツ状のもので、屋外の日当たり

すこやか運動セミナー

健康づくりの基本は「栄養」「運動」「休養」の三要素をバランスよく取ることを

赤い羽根募金に協力

今年十月一日から全国一斉に赤い羽根共済会運動が実施されます。

10月1日から入院時の食事負担額が変更

入院中の食事負担額が十月一日から表の通りになります。

来月にボランティア講座

日時 10月9日～11月6日毎週水曜日午前10時～正午
会場 市社会福祉センター(八千代1)
内容 ボランティアキャップレクリエーションの企画や実践、ほか
定員 先着30人 参加費 1,000円
申し込み ボランティアセンター(☎243-4370)へ

お誕生すぎからの幼児食

内容 おいしく食べられる食事の話と調理実習
対象 1・2歳児の母親または保育者
参加費 300円
持ち物 母子健康手帳、エプロン、三角巾
申し込み 電話で各会場へ
園東保健所会場
日時 10月16日午前9時半から受け付け実習テーマ これなら食べられる野菜料理
定員 先着30人(保育あり)
園西保健所会場
日時 10月18日午前9時から受け付け実習テーマ パランスのとれた食事
定員 先着25人(保育あり)

酒害相談

対象 酒で悩んでいる人、または家族

月日	会場	時間	申し込み
10/7・21	東保健所	午後1時～3時	電話で会場へ(秘密厳守)
10/9・23	西保健所	午後1時～3時	電話で会場へ(秘密厳守)

医師による老人精神保健福祉相談
対象 病ほうや老人性神経症などで困っている人、または家族

月日	会場	時間	申し込み
10・8	東保健所	午後1時～3時	電話で会場へ(秘密厳守)
10・24	西保健所	午後1時～3時	電話で会場へ(秘密厳守)

健康相談

基本健康診査の受診記録簿、健康手帳のある人はお持ちください。

地区	月日	会場	受付時間
大形	10・2	※大形遠隔所	午前10時～11時半
志保	10・4	※志保保健所	午後1時半～3時
松浜・南郷	9・30	※北地区保健センター	午前10時～正午 午後1時～3時
内野	10・3	※西地区保健センター	午後1時半～3時
坂井	10・3	※有明福祉会館	午前10時～正午 午後1時～3時

○印は医師(午後のみ)、※印は栄養士による相談あり

児童期家庭教育学級

日時 10月2日～11月27日毎週水曜日午前10時～正午
会場 北地区公民館
内容 いじめの現状、登校拒否、ほか
対象 小学生の保護者および育成に携わる人先着30人(保育あり)
申し込み 会場(☎259-7330)へ

県民文化週間

申し込み 県文化振興課(☎285-5511)へ
講演と室内楽のついで
日時 11月2日午後2時～4時20分
会場 県民会館 定員 先着1,800人
講師 沢木耕太郎(作家)
演奏 金国園さんのフルート独奏
企画 金国園 フルート公開レッスン
日時 11月3日①午前10時～午後4時
50分②午後2時半～午後4時50分
会場 たいせいホール
内容 県内若手演奏家へのレッスンを公開
定員 先着各270人

国土基本図の地形測量にご協力

市と県では、本市の国土基本図(2,500分の1)の修正を行っています。現地測量の際に県知事発行の「身分証明書」を携帯した測量従事者が、皆さんの敷地内に入る場合がありますのでご協力ください。

問い合わせ 都市計画課(☎内線2806番)へ

育児相談

持ち物 母子健康手帳
申し込み 当日直接会場へ

月日	会場	時間
10・8	※西地区保健センター	午後1時～3時
10・4	△坂井地区保健センター	午前10時～11時半 午後1時～3時
10・1	入舟地区保健センター	午後1時半～3時
10・8	西保健所	午後1時半～3時

※印は栄養士、△印は歯科衛生士の相談あり

県福祉のまちづくり条例が施行

10月1日に施行されるこの条例は病院、スーパーマーケット、飲食店など不特定多数の人が出入りする公共施設をお年寄りや障害を持つ人が利用しやすいように整備することを旨とするものです。このような公共施設で、一定規模以上のものを新設する場合は、事前の協議が必要となります。

問い合わせ 障害福祉課(☎内線2622番)、建築指導課(☎内線3057番)へ

県民文化週間

申し込み 県文化振興課(☎285-5511)へ
講演と室内楽のついで
日時 11月2日午後2時～4時20分
会場 県民会館 定員 先着1,800人
講師 沢木耕太郎(作家)
演奏 金国園さんのフルート独奏
企画 金国園 フルート公開レッスン
日時 11月3日①午前10時～午後4時
50分②午後2時半～午後4時50分
会場 たいせいホール
内容 県内若手演奏家へのレッスンを公開
定員 先着各270人

田島地区 野菜直売所オープン

日時 10月6日～11月下旬毎週水・日曜日午前9時から
会場 中野小島地区田島地内(国道116号
案内看板あり)
販売品 野菜、花など
問い合わせ 山際(☎262-1295)へ

精神に障害のある人を支える家族の家族教室

日時 10月17・31日午後1時半～3時半
会場 県精神保健福祉センター
内容 病気についての理解、上手な対応のための話
申し込み 東 西保健所へ